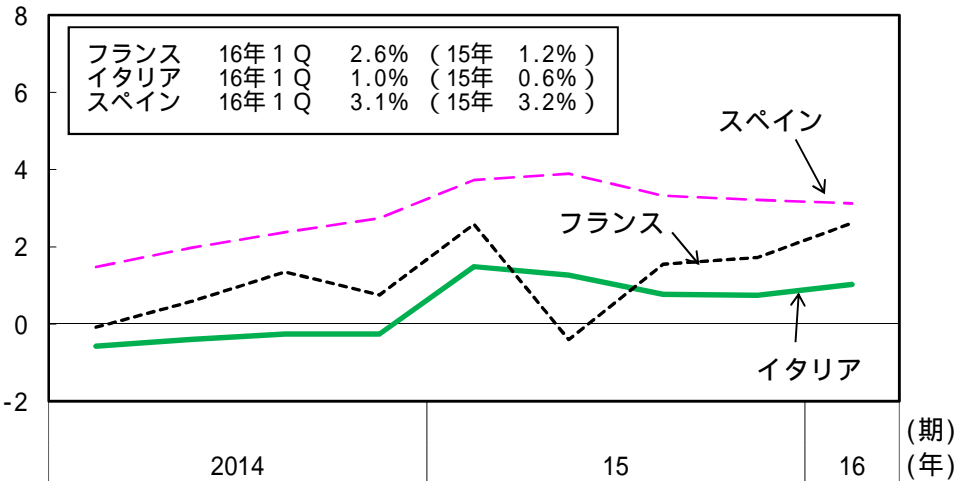
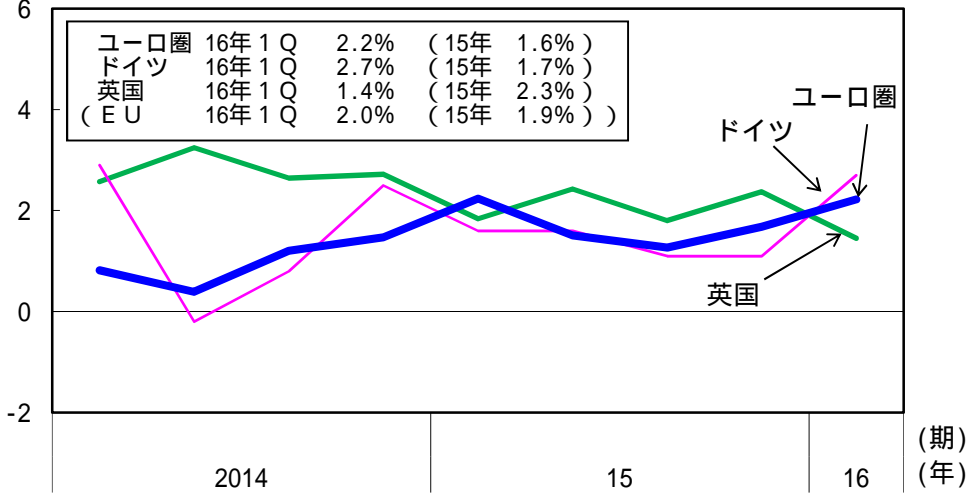


3. ヨーロッパ地域

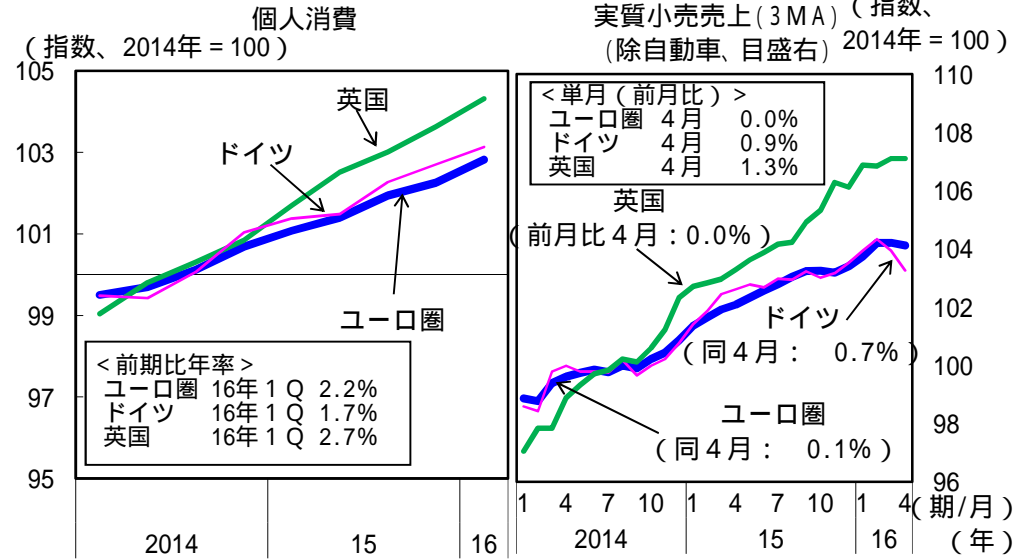
ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、企業部門の一部に弱めの動きもみられるが、景気は緩やかに回復している。ドイツでは、景気は緩やかに回復している。英国では、景気は回復している。

GDP ユーロ圏：2016年1-3月期は前期比年率2.2%成長
 英国：2016年1-3月期は前期比年率1.4%成長

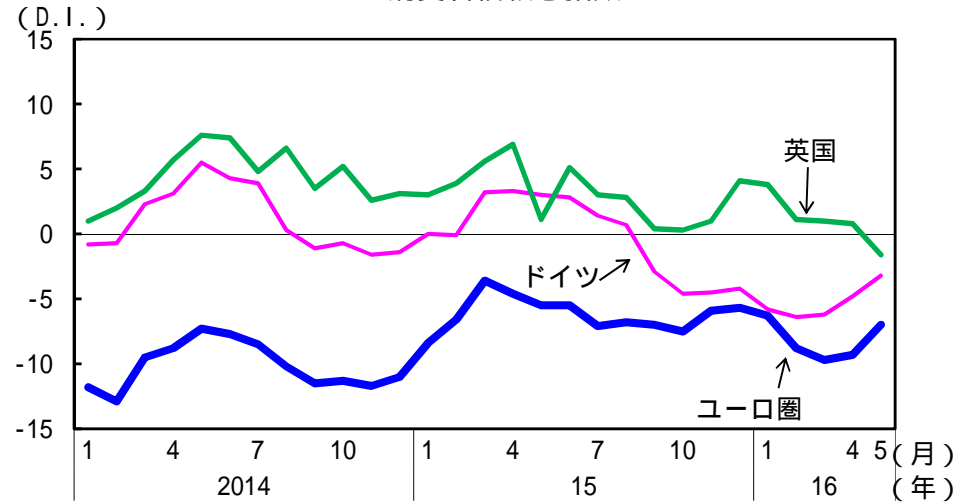
(前期比年率、%)



個人消費 ユーロ圏：増加
 英国：増加

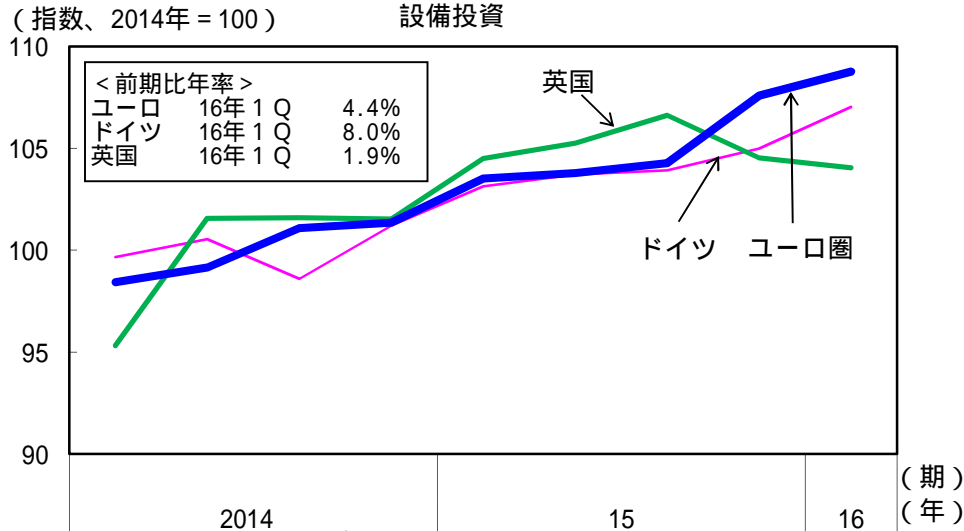


消費者信頼感指数

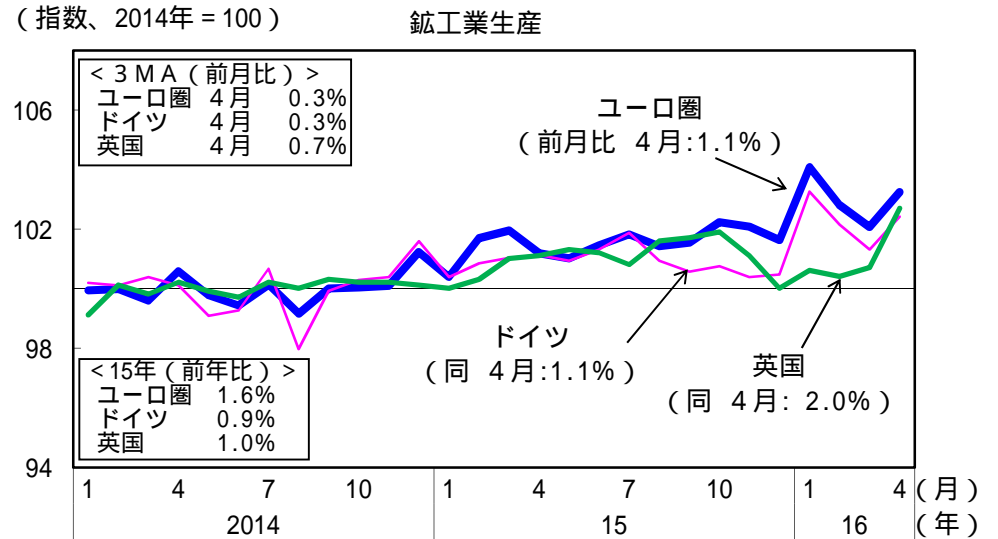


(備考) 今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

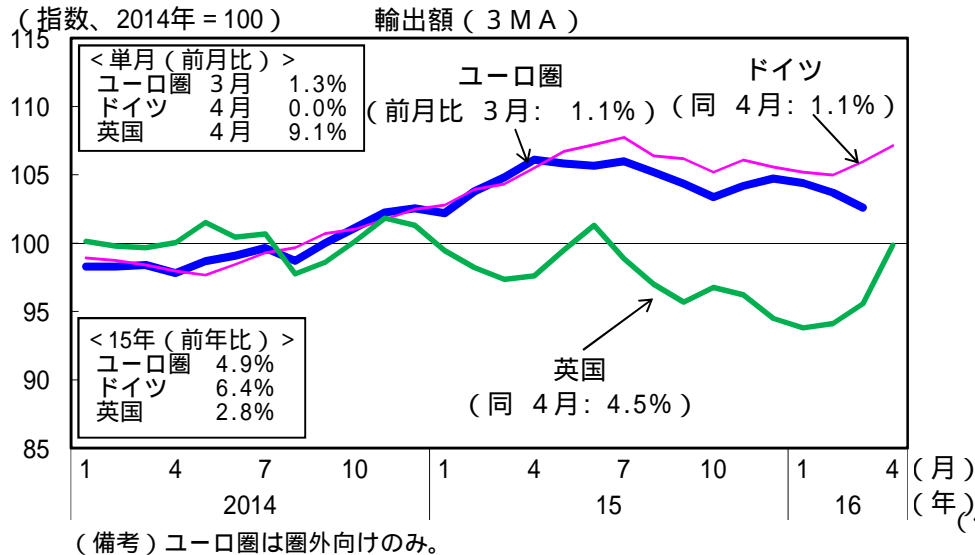
設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は増加
 英国：設備投資は弱い動き



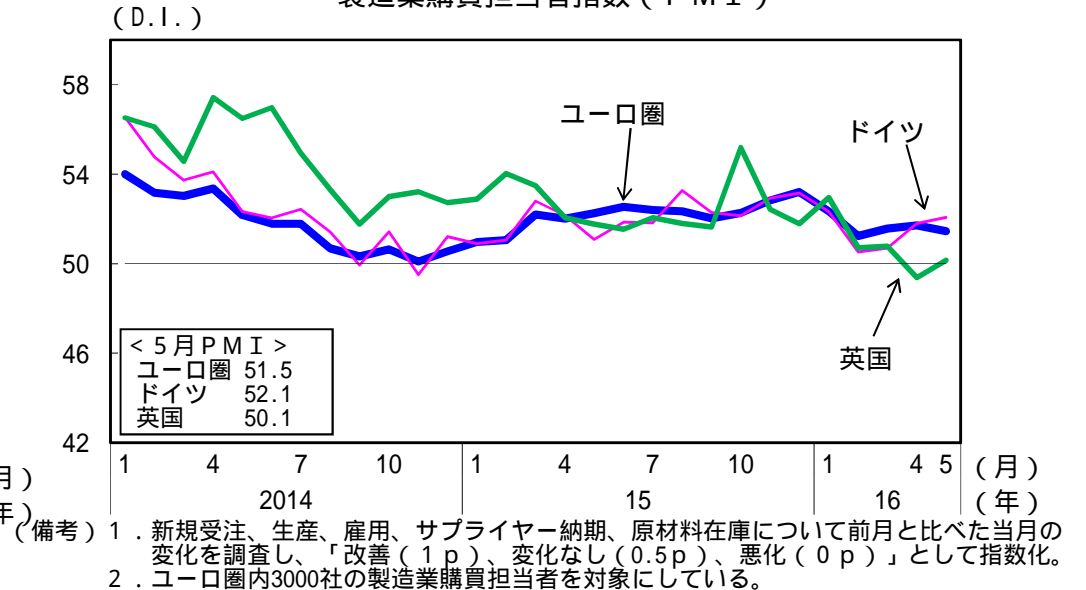
生産 ユーロ圏：生産はこのところ持ち直しの動き
 英国：生産はこのところ持ち直しの動き



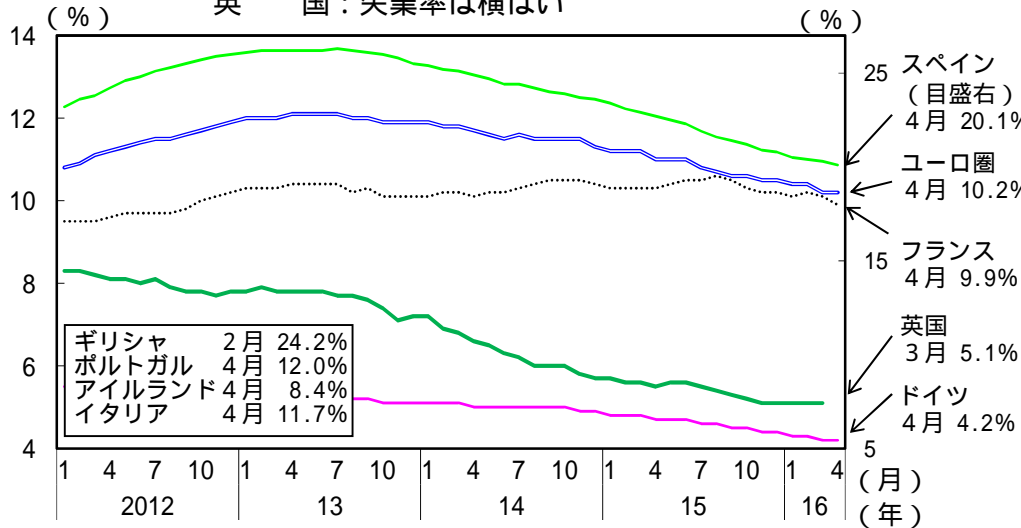
輸出 ユーロ圏：輸出は弱い動き
 英国：輸出はこのところ持ち直し



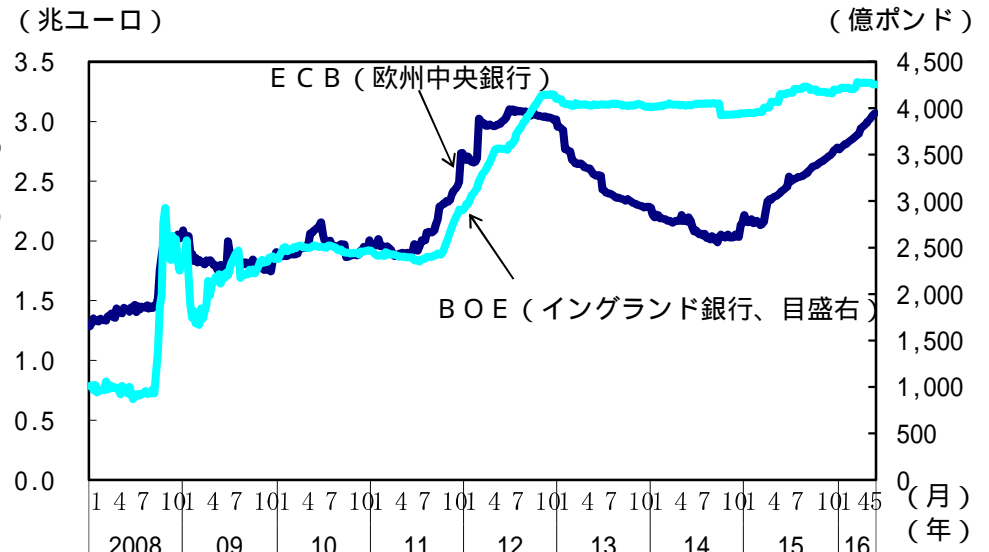
製造業購買担当者指数 (PMI)



雇用 ユーロ圏：失業率は高水準ながら低下
 (ドイツでは低下)
 英国：失業率は横ばい

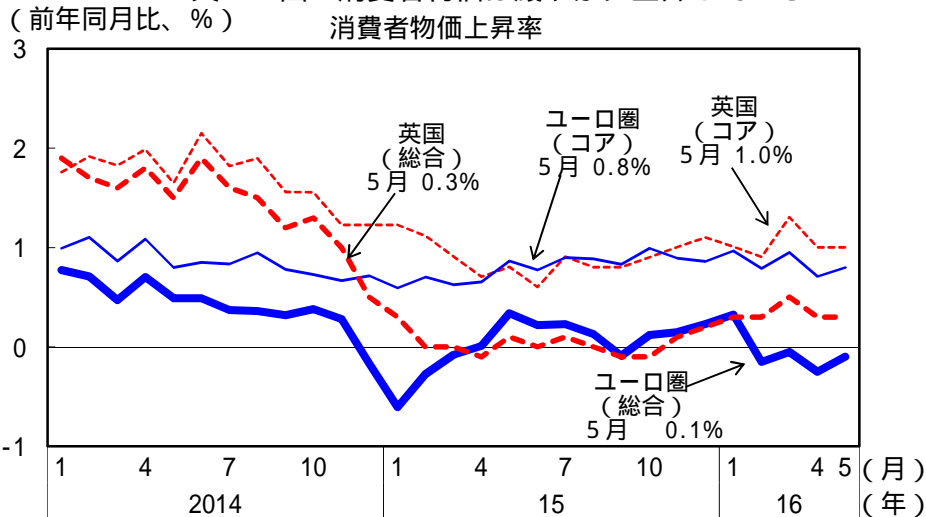


中央銀行のバランスシート



(備考) 2014年10月以降、イングランド銀行 (BOE) が公表統計項目を変更したため、
 その他資産が含まれない。

物価 ユーロ圏：消費者物価はおおむね横ばい
 英国：消費者物価は緩やかに上昇している
 消費者物価上昇率



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ
 目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、生鮮食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き

